

# 図書館だより

令和4年5月17日発行

第1号

清水高校図書館

## 早めが大事

新年度が始まりました。これから様々な勉強をしますが、その中で図書館で調べ物をする機会がある人もいるでしょう。しかし、1年生だけでなく、普段図書館を利用しないと細かなルールを忘れてしまうこともあります。そのため、つい忘れがちなルールを書きます。

まず、「図書館が開館しているときに読んだ本はそのまま棚に戻さず専用の棚に置く」です。複数人が短い期間に同じ本に触れるのを防ぐためです。次に、「椅子に座るときは間隔を空ける」です。友達と話すには遠く感じるかもしれませんが、教室の椅子の間隔もそう変わりません。最後に、「借りた本は返却期限前に返却、もしくは貸出延長手続き」をお願いします。本を読みたいのは借りた人だけとは限りません。迷惑がかかるのは図書館だけではないのでご協力をお願いします。

ルールは他にもたくさんあります。理由も今回書いたものだけではないですが、枠が足りないので残りは自身で確認してください。これはセーフか分からない、というのがあれば図書館に尋ねてください。今年度も図書館をよろしくお願いします。(高田)

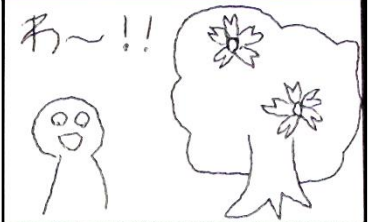
## 年にたった一度のスポフェス

6月9・10日の前期中間考査を乗り越えたら、今年度最初の行事スポーツフェスティバルが待っています。昨年度は縮小版で学校祭の中での企画という形でしたが今年度は1日スポフェスに全力投球できます。

みなさんは、小学校の運動会、中学校の体育祭でどのような思い出がありますか。去年のスポフェスでは毎年恒例のリレーや借り物競争をしました。今年はどういった競技ができるか楽しみです。小学校・中学校で行った同じ競技が行えたり、今までやったことのないような競技が楽しめたりすると良いですね。たくさん競技があるなか、チャレンジしてみたい競技を選んで戦いに出ることもできます。自分の得意な種目で自分のチームを勝利へと導けるようにクラスで協力して1年に1度の素敵なスポフェスを作っていきましょう。スポーツや体を動かすことに関する本、ケガの予防について書かれた本なども図書館にあるので、ぜひ利用してください。(三好)



## 春だなあ



ビューー  
ビューー  
☆弓虫風



## GWの楽しみ

4月29日から5月8日まで休みのゴールデンウィークが、1週間前にありましたね。私は家族と外で焼き肉や花火などをしてとても楽しかったです。皆さんはどんなことをしましたか。どこかへ買い物に行ったり、映画やカラオケに行ったり、海や川、プールに遊びに行ったりした人もいると思います。そこで夏にできることの1つ、釣りについて紹介したいと思います。

『フライフィッシング』(著・佐藤成史 出版・立風書房)という本があります。「フライフィッシング」とは、本物のえさを使わずに疑似餌で魚を釣るというもので、西洋発祥の釣りの方法といわれています。日本にも疑似餌を使った釣り「テンカラ」というものがあります。釣って食べることが目的のテンカラとは違い、釣ることを純粋に楽しむのがフライフィッシングです。フライフィッシングにも色々な方法があり、ドライ・フライ、ニフ・フライ、ウェット・フライなどがあります。これらの違いは読んで確かめてみてください。これからの夏も楽しみましょう。(佐々木)

## 本と世界旅行 vol.1

今年度から始まったリレー記事『本と世界旅行』。一年かけて、様々な国を回ります。今回のテーマは「イギリス」です。

イギリスは紅茶の国としても有名で、紅茶の名前を冠する名家は数多く存在します。その中でも特に有名なのはグレイ家で、「アールグレイ」という紅茶は、当時イギリスの首相であったチャールズ・グレイが由来だと言われています。アールグレイのアールは「伯爵」、グレイは「グレイ伯」のことを表しているそうです。

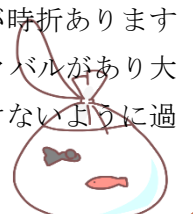
『紅茶のすべてがわかる辞典』(監修・Cha Tea 紅茶教室 出版・ナツメ社)という本が図書館にあります。この本には紅茶の歴史、春夏秋冬にあわせて楽しめるティーレシピ、プロが教える美味しい淹れ方などが分かりやすく書かれています。紅茶を飲んだことがない人でも楽しめる内容なので、皆さんもぜひこの本を読んでイギリスの世界観を味わってみてはいかがでしょうか。(米山)

## 図書館員のつぶやき

1年生が入学してきてから1か月が経ちました。しかし、来館者が少ないです。1年生はまだ図書館に入りにくいという印象があるのかなと思います。ですが、本がたくさんあるので、本が好きな人、勉強したい人は気軽に来館してみてください。また、本のリクエスト用紙もあるので図書館に入れてほしい本があったら利用してみてください。(新保)

## 編集後記

まだ春ですが夏のように暑い日が時折ありますね。GWがあり、スポーツフェスティバルがあり大変な時期だと思いますが暑さに負けずに過ごして行きましょう。(高橋)



## 江尻巧校長先生



Q.好きな作家はいますか？

A. 東野圭吾

Q.学生時代の本にまつわる思い出を教えてください。

A. 高校1年生の頃、学年成績が後ろから1、2番の友人宅に遊びに行った。彼の部屋にはものすごい数の本があり、勉強と読書は別物って考えるきっかけになった。

Q.学生時代にどのように図書館を利用していましたか？

A. 課題が出されたときに調べ物をするために利用した。静かでちょうどよい室温のため、睡眠学習になるほうが多かったかな。

Q.人生が変わった本は何ですか？

A. 『成り上がりの時代』(著・落合信彦)

Q.生徒に読んでもらいたい本はありますか？

A. 『置かれた場所で咲きなさい』(著・渡辺和子)

自分とは違った視点に出会ってください。高校卒業後の生活で役立つ、ちょっとしたヒントが書かれていると思います。

## 新任の先生へ ～本にまつわるQ&A～

今年度新たに来られた教職員5名の方々に、  
本にまつわるアンケートをしました。今号は3名をご紹介します。



似顔絵：美術部 小倉愛 作



似顔絵：美術部 小倉紅葉 作

## 鈴江真一先生

Q.好きな作家はいますか？

A. 特に好きな作家はいませんがタイトルや内容を重視して読みます。

Q.学生時代の本にまつわる思い出を教えてください。

A. 特に大学受験のためにいろいろなジャンルの本を読みました。

Q.学生時代にどのように図書館を利用していましたか？

A. あまり利用頻度は多くありませんでしたが勉強する場所として活用しました。

Q.人生が変わった本は何ですか？

A. 今のところありませんがこれからそのような本に出会うかもしれません。

Q.生徒に読んでもらいたい本はありますか？

A. 『学問のすすめ』(著・福沢諭吉)

学ぶことの大切さ、楽しさ、意味を考えるきっかけとしてほしいから。



似顔絵：美術部 小倉愛 作



## 三輪勇佑先生



Q.好きな作家はいますか？

A. ユヴァル・ノア・ハラリ (歴史学者)  
ジャレド・ダイヤモンド (生物学者)

Q.学生時代の本にまつわる思い出を教えてください。

A. 読書は、同時代に生きられなかった人々とも、本を通して会話ができるようで私の娯楽の一部です。漫画も大好きです。

Q.学生時代にどのように図書館を利用していましたか？

A. 恥ずかしながら、高校時代はあまり図書館を利用していませんでした。大学生のときは、授業に関連する本や、興味ある歴史・社会学・政治学の本をよく図書館で借りました。

Q.人生が変わった本は何ですか？

A. 『悪の論理～地政学とは何か～』(著・倉前盛通)  
『被抑圧者の教育学』(著・パウロ・フレイレ)

Q.生徒に読んでもらいたい本はありますか？

A. それぞれの興味や持っている知識によって、読んでもらいたい本は異なると思います。まずは、漫画でもいいし、そこから興味のある書籍を手にとってもらいたいです。